



津久見市は地域に分布する岩石を知ってもらおうと郷土学習資料「津久見の石まるごとガイドブック」を作りました。

津久見の石まるごと解説

ガイドブックはA4判カラーで14ページ。各岩石が生成された時代や経緯、特徴などを写真付きで説明している。観察できる鉱山や海岸などのスポットも掲載。小学5年以上が理解できるよう、分かりやすい内容に仕上げている。
8千部作製。市内の小、中学校に教材として使っても

【津久見】津久見市は地域に分布する岩石を知ってもらおうと郷土学習資料「津久見の石まるごとガイドブック」を作った。
市によると、市内では基幹産業のセメントの原料となる石灰岩をはじめ、海洋プラントンが堆積した「チャート」、マグマが冷えて固まった玄武岩などを確認できる。



市がガイドブック作製

らうほか、希望者に配布する。
編集を担当した市教委生涯学習課の根之木久美子主任(26)は「自分たちが生活する大地はどのように形成されたのかを学べる。岩石に興味を持つきっかけとなればうれしい」と話す。
問い合わせは同課(☎0972・82・9528)。
(渋谷優子)



①「市内の岩石に興味を持ってほしい」と呼び掛ける津久見市教委の根之木久美子主任
②津久見市大友町の津久見市教育委員会
③石の種類や地質スポットを掲載

2020年4月8日付大分合同新聞14面

- ① このガイドブックにはどんな種類の岩石が紹介されていますか？
.....石灰岩やチャート、玄武岩など.....
- ②各岩石について、どんな事柄が説明されているでしょうか？
.....生成された時代や経緯、特徴などを写真付きで説明している.....
- ③ガイドブックを作った教育委員会の人的心愿は何でしょう？
.....このガイドブックが岩石に興味を持つきっかけになってほしい.....
- ④皆さんはどんな岩石の名前を知っていますか？書いてみよう。
.....砂岩、花こう岩、でい岩、流紋岩、れき岩 など.....